



# 国追従の浜田予算案 承認不可、反対！

定例2月県議会閉会日の22日、党県議団は浜田県政2回目であるが、実質初の浜田カラー県予算編成の21年度予算案に反対しました。実に20年ぶりに県予算案に反対せざるを得なかったのは、「国追従の県政」へと変質しつつあるからです。

**1** コロナ感染症対策では、クラスター発生の高齢者施設の職員37人の公費検査を当初、拒否するなど、社会的検査をかたくなに拒む国につき従う姿勢。

**2** 健康長寿県構想のトップ項目に、県民の意識を国に従うようにしたいのか、「意識醸成・行動変容」を置いた。そして、「病院のダウンサイジング」、つまり、国が示す病床削減推進＝公助削減、あとは地域で「ささえあう」事＝共助策を示し、2000人を超える待機者がいるのに数値目標を掲げてまでして「在宅療養」＝自助の推進を目玉にした課「在宅療養推進

2千人を超す特養待機者に  
在宅Ⅱ「自助」おしつける  
「在宅療養推進課」を新設

課」を新設、「厳しい環境の子どもたち」への対策を柱から消した。

**3** ギャンブル依存症を生むカジノを含むIRや万博客誘致表明し、関西圏交流促進に5億円もの予算枠拡大。しかし大阪側から「大阪市場への進出」というが、園芸面積・農家減で今の（生産）水準を維持できるのか」と指摘される始末。高知の農業

業主体は97%の家族経営体。一部の「稼げる農業」支援では地域農業守れない。

**4** 国の流れに追随し行政のデジタル化を無批判に推進。個人情報保護や画一化されたシステムによる県や市町村独自のサービスを奪う懸念には一言も触れず、

**5** 学力テスト偏重の教育行政。教壇に立たず、教育委員会で現場を管理する指導主事が全国一多い、管理強化・現場いじめの学校体制。

**6** 「男女共同参画局」は政府でさえ全省庁推進のため内閣府内設置なのに、男女共同参画課と人権課を一つにし、総務部ではなく子ども福祉政策部内に設置。「在宅療養推進課」設置で、より重度の人の「在宅介護」推進が目玉になる。



員の皆さんに、今朝の新聞に大きく出ち  
ゆうねとか、妻が国会中継聞き  
よって、えいねーと応援しよっ  
たでとか、お店では娘さん見た  
でエ、ニュースで放送されよっ  
たねえと、次々に声をかけて下  
さり、親父は恐縮と感謝の一日  
でした。皆さん、ほんとうにあ  
りがとうございました。

ライブハウスなどへの支援を申請する  
と文化庁と経産省にたらい回しにされ「支  
援の谷間に落ちてしまっている事業者が  
いる」と指摘。萩生田文科相は「指摘のあ  
った具体案（事例）は責任を持って対応し  
たい」と答弁。また学生の厳しい生活など、  
生の声を伝えて首相や大臣に改善を迫っ  
ていました。★翌日、議会では他会派の議  
員

2021年4月院予算委

★国会での質問がテレビニュースや全国紙で取り上げられました。

共産党議！

文化の担い手支えよ  
コロナ禍 学生に給付金再支給を

ライブハウス支援の谷間に  
ライプハウスは音楽文化の担い手、つぎつぎにはない文化の継承という課題があります。共産党の議員が、ライブハウスの支援を求め、質問を提出。大臣は「国の責任を問う」と答弁。大臣は「国の責任を問う」と答弁。大臣は「国の責任を問う」と答弁。

共産・吉良佳子氏

ライブハウスの支援を求め、質問を提出。大臣は「国の責任を問う」と答弁。大臣は「国の責任を問う」と答弁。大臣は「国の責任を問う」と答弁。